

## 2027年度 総合型選抜（9月募集）【課題型（プレゼンテーション）】

理工学部 表面工学コース

## 1. プレゼンテーション課題

すべての製品は素材＝材料から始まり、モノづくりにおける「材料」は最も重要なものです。

どれほど優れた技術や設計があっても、材料が手に入らなければ、自動車も、スマホも、医療機器も、食品包装も生産は止まります。材料は産業の「血液」のようなものであり、国家のサプライチェーンを支える土台です。材料調達の安定こそが、製造業の競争力と私たちの生活基盤を支えているのです。

最近、中東情勢による原油動乱と世界的なナフサ（粗製ガソリン）不足は、単なる「原油の枯渇」ではなく、地政学的リスク、物流網の混乱、そして石油業界の構造的な変化が複雑に絡み合っており起きています。

プラスチック、合成ゴム、塗料、そして医療用資材に至るまで、現代の製造業の根幹を支えるナフサがなぜ不足し、どのような対策が必要なのかを化学的・材料科学的な観点で整理し、自分の意見を述べてください。

ナフサとは何か、ナフサ不足が各産業界に与える影響などを調べ、個人または企業が進むべき方向についての説明が望ましいです。

（上記を調査する際には、書籍、論文、インターネットなど、いずれも参考可能。但し、出典元を明記してください。）

出願時に、1000字程度にまとめて記述した課題レポートを提出し、発表してください。

## 2. 実施要領および諸注意

## 【試験当日に持参するもの】

プレゼンテーション資料（パワーポイントやGoogle スライド、PDFなどで作成）にまとめたデータを保存した記憶媒体

（注）USBでコンピュータに接続できる記憶媒体（USBメモリ）に、プレゼンテーション用に作成したデータ（パワーポイントやGoogle スライド、PDFなどで作成）を保存し、忘れずに持参してください。

なお、USBにはプレゼンテーションで使用するファイルのみを保存し、その他のファイルは保存しないでください。また、ファイル名は「KGU\_27 課題」としてください。

プレゼンテーションに使用するPCおよびプロジェクター、スクリーン、レーザーポインターは大学で用意します。なお、当日は受験生自身がスライド操作をしながらプレゼンテーションを進めます。

\* PCのOSはWindows11が使用可能です。

## 【実施要領】

プレゼンテーションは以下のとおり実施いたしますので、定められた時間内で十分な説明ができるよう事前に練習してください。また、口頭試問における質問などを想定し、的確に返答できるよう準備してください。

(1) プレゼンテーションの時間は、10分程度です。

口頭試問は5分程度。その後、志望動機・自己PR・将来の展望（大学卒業後の進路など）の面接を10分程度行います。

(2) プレゼンテーションのときに持ち込めるのは、プレゼンテーション資料（パワーポイントやGoogle スライド、PDFなどで作成）のデータを保存したUSBのみです。

それ以外のもの（読み上げ用の原稿、PC・タブレット・スマートフォンなどの電子機器など）は一切持ち込みを認めません。USBは試験終了後に返却します。

## 【プレゼンテーション資料の作成】

(1) パワーポイントやGoogle スライド、PDFなどでプレゼンテーション資料を作成し、USBにデータを保存したものを試験会場に持参します。※Google スライドなどのMicrosoft Officeのパワーポイント以外で作成された資料は書体がずれる可能性があるため、PDFの変換をお勧めします。

(2) 1枚目のスライドに「題目」、「高校名」と「氏名」を入力します。スライドの枚数は表紙を除いて5～20枚以内で作成します。

(3) プレゼンテーション資料には図や表などを必ず入れてください。

(4) 参考文献はスライドの最後にまとめます。

## 3. 評価の視点

提出された課題レポートの内容がわかりやすくまとめられているか、プレゼンテーションや口頭試問が的確にできているのかなどを総合的に評価します。

評価の視点は、化学的・材料科学的な観点を中心とした理工学系全般の知識から始め、文章力、様々な情報を幅広く検索・学習する能力のみならず、表面工学を学習することへの意欲や熱意も勘案します。

以上

【指定書式の有無、作成方法】

指定書式の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無（書式指定なし）
課題の成果物 作成方法	<input type="checkbox"/> 文書作成・プレゼン作成ソフトのみ <input type="checkbox"/> 手書きのみ <input checked="" type="checkbox"/> どちらでも可

【出願時に提出するもの】

提出物の有無、提出方法	<input checked="" type="checkbox"/> 有（課題レポート） 用紙サイズ：A4・1000字程度 部数：3部 ※複数部提出の場合、コピーでの提出可否：可 <input type="checkbox"/> 無
-------------	--

【試験当日に持参するもの】

（要否欄：必：必ず持参するもの ○：持参して使用が可能なもの ×：使用が不可なもの ー：該当なし）

内容	要否	詳細・その他備考
①課題に関する成果物	ー	
②USBメモリの持参	必	指定されたファイル形式の資料（電子ファイル）のみを入れたもの。 ファイル名は「KGU_27 課題」とすること。 ※USBメモリ（タイプA）の中は発表に使用するファイルを1つだけ保存すること。複数のファイルに分割したり、発表に不要なファイルを保存したりしないこと。

【その他】

プレゼンテーションの際、 パワーポイント発表者ツールの使用可否 (発表でパワーポイントを使用する場合のみ)	使用可能
プレゼンテーション実施にあたり 大学側が準備するもの	PC、プロジェクター、スクリーン、レーザーポインター

※大学で用意するPCのOSはWindows11、ソフトはMicrosoft Office2024が使用可能です。

※「出願時に提出したものと同一ものを試験当日に持参すること」となっている場合、出願後に、作成した資料内容の変更は行わないでください。

※準備する資料の形式、条件等の詳細は「2. 実施要領および諸注意」も参照してください。

※課題の中で許可されているもの以外は、試験時間中に使用することはできません。